

# 匠の技

TAKUMI - Art du Japon

対談シリーズ 2019

～識者と語る日本人論～

グローバル化 / AI 時代における日本人らしい生き方とは

## 第4回

高階 秀爾先生 (大原美術館館長、文化勲章)

対談ホスト / 近藤 誠一 (一般社団法人 TAKUMI - Art du Japon 代表理事)

【テーマ】

『日本人にとって美しさとは』



### 高階 秀爾

たかしな しゅうじ

美術史家・美術評論家・東京大学名誉教授・大原美術館館長・日本芸術院会員

1932 年生まれ、東京大学教養学部卒業、パリ大学及びルーヴル学院で西洋近代美術史を専攻。東京大学教授、国立西洋美術館館長等を経て現職。2000年紫綬褒章、01年仏、レジオン・ドヌール シュヴァリエ勲章、02年日本芸術院賞・恩賜賞、12年文化勲章。

主な著書：『ルネッサンスの光と闇』（中公文庫）、『日本近代美術史論』（ちくま学芸文庫）、『近代絵画史ーゴヤからモンドリアンまで』上下（中公新書）、『ピカソー 剽窃の論理ー』（ちくま学芸文庫）、『日本美術を見る眼』（岩波書店）、『ミロのヴィーナスはなぜ傑作か？』（小学館）、『日本人にとって美しさとは何か』（ちくま書房）他。

日時：2019 年 4 月 23 日 (火) 18:00 ～

会場：アークヒルズクラブ

港区赤坂 1-12-32 アーク森ビルイーストウィング 37 階

会費：一般10,500円、会員8,500円（ビュッフェ付）

4月20日以降のキャンセルにつきましては  
会費のお支払いをお願いしております。

定員：90 名 (先着順)

主催：一般社団法人 TAKUMI - Art du Japon

協力：公益社団法人 日本工芸会

#### 今後の予定

- ・ 5 月 20 日 (月) テーマ「日本人の科学する心とは」  
野依良治先生 (ノーベル化学賞受賞、文化勲章)
- ・ 6 月 中～下旬「企画中」



#### ■「匠」の精神を未来につなぐために

日本の伝統工芸に表れる「匠」の精神を、文化財だけでなく、日本人の生き方、あるいは先端産業の競争力という新たな視点からとらえ、その保存継承と未来に向けた発展を目的に、2017 年 11 月 30 日、一般社団法人 TAKUMI - Art du Japon を設立いたしました。当法人の設立目的や今後の活動などについては、<https://www.takumi-artdujapon.jp> をご覧ください。

一般社団法人 TAKUMI - Art du Japon 代表理事 近藤 誠一

協賛：  アルピオンアート株式会社